



東山小学校だより

令和 2年7月31日

※ 町内配付8月10日

教育目標 「心豊かに たくましく 自ら学ぶ 東山の子」

「新しい学校生活様式」の1学期…本日終業

例年になく長く、雨量の多い梅雨が続いています。梅雨明けはあと数日おあずけ…というところでしょうか。何かパツとしない雰囲気は、コロナ禍ばかりでなく、この気候にもあるのだらうと思います。テレビで日々くり返されるコロナ報道に加えて、豪雨被害や暴風雨、頻発する地震の報道。思えば「何かおかしいぞ」という感覚は雪の無かった昨年度の3学期からずっと続いているような気がするのですが、社会的には本当に暗い雰囲気の閉塞感に満ちた数ヶ月であったと思います。

新型コロナウイルスの不安に始まり、新しい生活様式で過ごした73日の1学期が本日無事に終わりました。途中臨時休校が入りましたが、夏休みを短縮し終業式を先送りしたことで、授業日数としては例年並みに保つことができました。ちなみに昨年度の1学期の授業日数は72日でした。授業日数が確保できた上に、行事や交流活動などが中止になったことで、むしろ例年よりも授業の実時数は多く、余裕を持ってじっくりと授業を進めることができました。とは言え、大きな行事である運動会が中止(延期)となり、当校にとって大切な活動である牛の角突きの初場所が7月に持ち越し…1学期中の参加は断念。普段の学校生活も検温・マスク着用・授業中の換気・ソーシャルディスタンスと無言の給食…子どもたちに計り知れない影響があったことは確かです。

そんな中でも子どもたちは明るく元気に、遅しく見事に充実した学校生活を送ってくれたと感じています。学習に対して前向きに取り組むだけでなく、委員会活動では様々な企画を次々と実行して盛り上げたり、あいさつ運動でキャラクターが登場したりもしました。発表朝会では見て参加して全校で楽しめる発表があったり、昼休みには「3密」にならない遊びを見つけたりもしました。子どもたちはこんな状況にも素早く順応し、成長しているのだなぁと感心しました。

臨時休校後の学校が再開したときに、子どもたちが登校し学校が賑やかなことを、本当に嬉しく思いました。当たり前だと思っていたことが、これほど幸せでありがたいことなのだと思います。さらに子どもたちの姿に教えられたのは、くよくよと下を向きがちになる時ほど上を向いて進むことの大切さ、マイナスをプラスに…ピンチをチャンスに変えていこうとする姿勢の大切さです。コロナ禍によるこんな状況がなかったら、委員会活動の盛り上がりも発表朝会の楽しさも、もしかしたらなかったのかもしれない…コロナが与えてくれたものは意外に多く、大切なものかもしれないと思うこともありました。一般企業(社会)でも、遅々として進まなかった「働き方改革」が急に進展したのも、コロナ効果であるのは疑う余地のないところです。

明日からのサマースクールとプール開放(~7日)を含めて、23日間(例年の3/5)の夏休みに入ります。ただでさえ短い上にお祭りや花火が中止となっていますし、「牛飼修行の旅」もありません。また、家族旅行ができなかったり、お盆に親戚の人に会えなかったりと、子どもたちにとっては例年とくらべてつまらない、残念な夏休みになるのかもしれませんが、しかし、そんなときこそ「見方・考え方をチェンジ!」が大切です。新しい学校生活様式を見事に乗り越えた子どもたちが、新しい生活様式での新しい夏休みを充実したものにしてくれることを願っています。

保護者の皆様におかれましては、いつも以上にお子様を目を配っていただきますとともに、ぜひとも同じ時間を共有し、語り合い触れ合う時間を作っていただきますよう、お願いいたします。

今学期も当校の教育活動にご理解ご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

～7月の生活目標の取組～

オープン ザ ドア

「Open the door! 自分を高める一歩を踏み出そう」



7月の生活目標の取組として、約2週間、玄関ホールに写真のような掲示版が設置されました。掲示版には子どもたち各自が考えた「自分を高める」目標が張り出され、目標に向かって頑張った日は、毎日登場する敵(モンスター)を倒す



べく各自が攻撃に見立てたシールを貼っていきます。

毎日下校時刻になると、掲示版の前で賑やかにシールを貼る子供たちの姿がありました。目に見える形で一日の自分を振り返るのはとても良いことです。さて今日の終業式までに何体の敵を倒せたのでしょうか。

「PTA救急救命法講習会」

夏休み短縮のため、今年は1週間(5日間)だけとなりますが、今年も保護者の皆様から監視をしていただき、夏休みのプール開放が行われます。万が一の事故に備え、児童の安全確保のため、先日28日の夜に「PTA救急救命法講習会」が行われました。

今年は消防署にお勤めの片岡さん(1年・大翔さんのお父さん)に講師をお願いし、和やかな雰囲気講習が進みました。和やかとは言え救命法!心肺蘇生(CPR※「PCR」ではありません)法…みなさん真剣な面持ちで取り組んでいらっしゃいました。また、今年は人工呼吸は行わずに、AEDが到着するまでひたすら胸骨圧迫(心臓マッサージ)を行うことなど、コロナ感染拡大に伴う変更点を教えていただきました。

来週は晴天続きで気温が上がる予報…ようやく夏が来そうです。保護者の皆様には、監視業務をよろしく申し上げます。



【お知らせ】

1 検温の継続について

夏休み中も、健康チェックカードへの記入は継続してください。「新しい生活様式」として検温が習慣となるよう、お子さんへの声掛けをお願いいたします。カードの形式は1学期中と同様です。2学期も継続して使用します。

2 プール開放中止の場合の連絡について

7月17日(金)1学期末PTA全体会で話題となり、夏休みプール開放が中止となった場合の連絡はメールのみで行い、電話連絡はしないこととなりました。送信時刻は9時です。メールを確認できなかった場合等は、学校へお問い合わせください。

3 通知表の出席に関する記載について

小千谷市教育委員会からの指導により、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から発熱等風邪の症状で学校を欠席した場合や、近親者に同様の症状を認め、感染拡大防止のために欠席した場合は、出席停止として扱うこととなっています。その場合、通知表の出席停止の日数と備考の欄に「感染症の疑い」「感染症の防止」と表記しますのでご了承ください。